

抗がん剤10の「やめどき」

あなたの治療、延命ですか？ 縮命ですか？ 抗がん剤の奏効率、五年生存率、余命宣告、腫瘍マーカーの数値に振り回されるな。大病院が教えない抗がん剤治療の「明」と「暗」。

薬のやめどき

「高血圧の薬」「糖尿病の薬」「コレステロールの薬」「睡眠薬」「骨粗しょう症の薬」「抗不安薬」「胃腸薬」「抗認知症薬」…薬の種類が増えるたびに、健康長寿から遠ざかる！

抗がん剤10の「やめどき」

大切なのは、やる・やらないではなく、いつ、やめるか？
抗がん剤治療は、繰り返して抗がん剤治療を続けることのある限られた時間を最高に活かすために、あなたからSSTDPIを学ぶために、この本を書きました。

本体1333円＋税

痛くない死に方

●がん終末期の場合 ●臓器不全症の場合 ●人工透析の場合 ●認知症終末期の場合…今まで誰も言わなかった、痛くない、人生の終わり方とは？

痛くない死に方

先生、思ったよりずっと楽に逝きました。がん、認知症、心不全、糖尿病、2000人を救った長尾和宏の「やめどき」を学ばせてください。この本を書きました。

本体1000円＋税

君たちは、どう死ぬるか？

長尾和宏の本 累計80万部突破!



なぜ、私が死についての本ばかり書き続けるのか？
それは、この国のがん医療も、認知症医療も、そして終末期医療も、ブレイキのない車のように暴走し続けているからです。
なぜ、病院では平穏死が叶わないのか？
それは、病院の医師や看護師の多くが一度も平穏死を見たことがないからです。だからこそ、市民が賢くならないといけない。まずリビングウイールを書き、家族や主治医とよく話し合ってください。人生の最終章を後悔しない、させないために。

医師 長尾和宏・今年還暦

ブックマン社 〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-3-5 TEL03-3237-7777 <http://bookman.co.jp/>

痛い在宅医

よくこんな本が書きましたね…各メディアで話題の衝撃作。末期がんの在宅医療のすべてがここに。在宅医を選ぶ前に必ず読んでください！

痛い在宅医

「先生、なぜうちのパパは平穏死できなかったの？私に、殺した……」
在宅医を選ぶ前に必ず読んでください！

本体1300円＋税

男の孤独死

男性の平均寿命は、女性よりも7歳短かく、なおかつ、孤独死の7割が男性という事実！ 男性医学の視点から「死」について言及した話題の本。定年後の生き方が運命の分かれ道。

男の孤独死

「定年後」の生き方が運命の別れ道！
2つの上野ではなかったハイリスクの「孤独死」の正体。孤独死の予防法。孤独死の救済法。孤独死の遺族の苦しみ。孤独死の真相。孤独死の予防法。孤独死の救済法。孤独死の遺族の苦しみ。孤独死の真相。

本体1300円＋税

平穏死10の条件

死の2時間前にバナナを食べて逝く人もいる。胃ろうを中断し、退院するなり口から食べられる人も。なぜ、病院より自宅の方が苦しまない終末期を過ごせるのか？ 大ロングセラー！

平穏死10の条件

自分の最期は、自分で決める！
13万部突破！
長尾和宏

本体1333円＋税